

地中探査レーダ向け『AI 自動判定ソフトウェア』を開発

2021年9月29日

日本信号株式会社


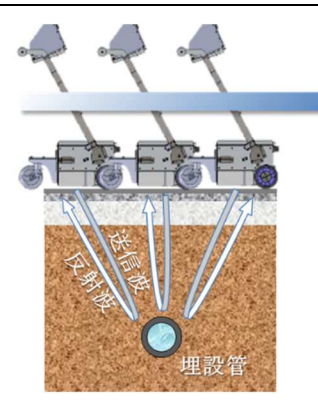
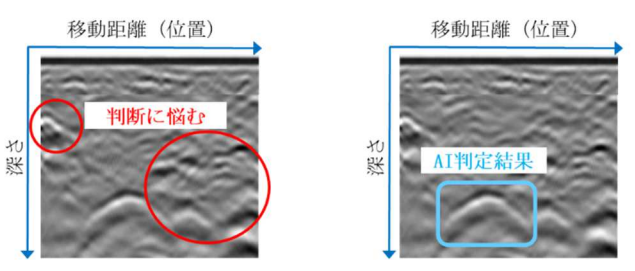
日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：塚本英彦）は、日本信号製 地中探査レーダ「グランドシア」で利用する埋設管が自動判定可能な『AI 自動判定ソフトウェア』を、大阪ガス株式会社様、株式会社HACARUS様と共同開発いたしました。

地中探査レーダとは、地中に埋設されたガス管、水道管、下水管、電力・通信ケーブルや空洞の探査をする際に電波を用いることで埋設管を非破壊のまま、探査を行うことができる装置です。当社の地中探査レーダは小型・軽量を実現し、操作性に優れています。

従来は探査データから埋設管を判定するには熟練スキルが必要でしたが、本ソフトウェアを利用することにより、熟練作業者の判断を学習した AI が自動検出精度を向上させ、誰でも簡単に埋設管の判定が可能になります。

既に当社製地中探査レーダをご購入頂いているお客様は有償にてソフトウェア更新が可能です。また、今後新規に購入されるお客様はインストールした状態で購入が可能となります。

今後、より安全に掘削作業ができるよう、さらなる利便性向上に努めてまいります。

製品名	地中探査レーダ向け 『AI 自動判定ソフトウェア』	
販売開始予定	2021年10月～	
対象製品	GN-02（探査深度：約1.5m） GN-04（探査深度：約0.6m） （製品 HP： https://www.signal.co.jp/products/ems/ ）	
AI 化イメージ	 <p>地中断面図</p>	 <p>移動距離（位置）</p> <p>探査データ</p> <p>AI 判定例</p> <p>※探査深度は土質・配管仕様により異なります。</p>

以上

問い合わせ先

日本信号株式会社

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

総務部 Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail info@signal.co.jp